

【2023年2月7日】

送付件数 本票含め2枚

報道機関各位

第5回シンポジウム 「人工知能・システム医学による難治性疾患への新たな挑戦」を開催

山口大学大学院医学系研究科では、本邦の医学系研究科では数少ないシステムバイオロジーを専門とする講座を設立したことを契機として、従来から成果を挙げてきた難治性疾患研究を新たな視点から一層加速し、発症機序・病態の解明と診断・治療法開発に繋げるべく様々な教育・研究活動を行っています。その一環として、この度、第5回シンポジウム「人工知能・システム医学による難治性疾患への新たな挑戦」を下記のとおり開催することといたしました。

本シンポジウムでは、これらの活動報告を兼ねて、システムバイオロジーに関する国内の最新の動向、研究成果を発表するとともに、日本を代表するシステムバイオロジーに関する講師をお招きし、ご講演頂きます。

最新の研究に触れることができる機会ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。つきましては、取材及び報道等について、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

山口大学大学院医学系研究科主催 第5回シンポジウム

「人工知能・システム医学による難治性疾患への新たな挑戦」

1. 日時 令和5年2月11日（土）13:00～17:45
2. 会場 山口大学医学部 医修館1F 第1講義室（宇部市南小串1-1-1）
3. 対象 研究者、大学院生、大学生、一般の方
4. 次第 別紙のとおり
5. 参加費 無料（事前申込みあり）

●この件に関する詳細は下記までお問合せください。

国立大学法人山口大学医学部
総務課総務係
TEL 0836-22-2007(鶴永)
FAX 0836-22-2113
E-mail me-info@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
総務課広報室
〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL 083-933-5007
FAX 083-933-5013
E-mail sh011@yamaguchi-u.ac.jp

第5回 シンポジウム

人工知能・システム医学による 難治性疾患への新たな挑戦

2023年2月11日(土) 山口大学医学部医修館第1講義室

- 13:00-13:05 挨拶 山口大学長 谷澤 幸生
13:05-13:10 挨拶 山口県知事 村岡 嗣政
13:10-13:15 挨拶 山口大学医学部附属病院長 杉野 法広

第一部

- 13:15-13:45 浅井 義之 山口大学大学院医学系研究科・教授、AISMEC・センター長
「AISMEC研究活動報告 ー実践的な医用AI開発に向けてー」
13:45-14:15 石田 博 山口大学大学院医学系研究科・教授、医学部附属病院医療情報部・部長
「診療支援におけるAIシステム連携の現状と今後」
14:15-14:45 前川 亮 山口大学大学院医学系研究科産科婦人科学講座・講師
「人工知能による生殖から周産期医療までの包括的な診療支援」

第二部

- 15:10-16:00 陣崎 雅弘 慶應義塾大学医学部放射線科学・教授
「IT/AIの医療への実装をめざしてーAIホスピタルプロジェクトー」
16:00-16:50 木戸 尚治 大阪大学大学院医学系研究科
人工知能画像診断学共同研究講座・教授
「画像診断における人工知能研究の動向と
人工知能画像診断学共同研究講座の取り組み」
16:50-17:40 Sucheendra Kumar Palaniappan SBX Corporation,
Director of Datascience and Engineering
「Data privacy and MLops for enabling a trustworthy AI hospital」

- 17:40-17:45 閉会の挨拶 篠田 晃 山口大学医学部・学部長、大学院医学系研究科・研究科長

参加申し込み先：me-info@yamaguchi-u.ac.jp

当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いします。

主催: 山口大学大学院医学系研究科

共催: 山口大学健康医療細菌叢研究センター

山口大学多階層システム医学コホート研究教育センター

山口大学大学院医学系研究科・山口大学医学部附属病院

AIシステム医学・医療研究教育センター

過去

未来

現在